

こうい議会だより

ぎかいのひろば

No. 208 第1回・第2回臨時会・3月定例会

令和6年5月15日発行

特集

令和6年度予算
わたしたちのお金
どう使う？

- 5 第1回・第2回臨時会、3月定例会ではこんなことが決まりました
- 7 そこが聞きたい！！一般質問
- 12 行政視察を行いました
- 13 議会報告会を開催しました
- 14 新居高校生との意見交換会を開催しました
- 15 これからの議会を考える
- 16 あの質問どうなったの？

浜名湖 PARK VILLAGE



わたしたちのお金 どう使う？

令和 6 年度各会計予算を可決

今回は予算特別委員会の中から、
いくつかの質疑を **PICK UP!**

令和 6 年度各会計予算を以下の委員会に
付託して審査を行った。

予算特別委員会

→ 一般会計予算

総務経済委員会

→ 国民健康保険・後期高齢者医療事業予算

福祉教育委員会

→ 介護保険・病院事業予算

建設環境委員会

→ 公共下水道・水道事業予算

◆ 歳出

西部地域センター

工事請負費：1 億 5,621 万円

問 臨時で大規模改修に至った理由を
伺う。

答 西部地域センターは老朽化に伴う雨漏り、
外壁の損傷や空調設備の劣化が進んでおり、
改修や更新が必要である。「湖西市公共施設
再配置個別計画」で、令和 3 年度～令和 7 年
度での事業実施が位置付けられており、令
和 5 年度に設計業務委託を実施、令和 6 年
度に大規模改修工事を実施する予定である。



情報化推進

委託料：1 億 5,111 万円

問 新規導入される文書管理システムや
書かない窓口システムの内容を伺う。

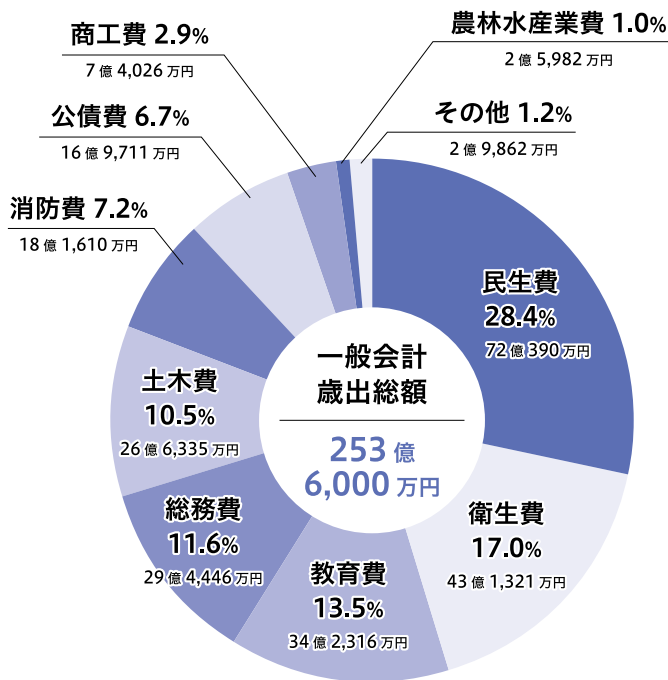
答 文書管理システムの導入により、ペーパーレス
化、テレワーク時の事務範囲の拡大、文書の起案・
収受の効率化、決裁後処理の簡略化が期待でき、
保管場所の問題も解消される。書かない窓口は、
申請書や関連手続きの案内をデジタルで支援す
ることで、申請に係る手間の削減や所要時間の
短縮、案内漏れの防止を図る。申請内容はデー
タで受け付けられるため、迅速で正確な処理が
可能となり、職員の負担軽減にもつながる。

子育て

補助金：657 万円

問 多子世帯修学費用支援補助金が
義務教育の就学に必要な学用品
等の費用の援助と重複しないか。

答 教育扶助費支給の世帯のこどもが中学校及び
高等学校などへ入学する際には入学準備費用
の支給が認められており、第 3 子以降のこど
もの場合は多子世帯修学費用支援補助金と重
複する。その場合、多子世帯の補助金は、全
額または一部を減額するよう考えている。



介護予防

補助金：30万円

問 軽度難聴高齢者補聴器購入費助成事業は具体的にどのように助成するのか。

答 助成額は、補聴器購入費の1/2以内(上限3万円)で、対象者は5つの要件をすべて満たす者となる。助成の方法は、購入者の窓口負担が少額で済む「現物給付」方式を考えている。耳鼻咽喉科の医師が補聴器の使用が必要と認め、一定の条件を満たした方に発行する補聴器購入費助成券を販売業者に提出し、補聴器を購入する流れとなる。

不妊治療

補助金：456万円

問 不妊治療費の増額の理由と内容は。

答 不妊治療の自由診療は、治療開始年齢が40歳未満の場合は6回、40歳から43歳未満の場合は3回を上回ると保険適用外となる。その場合、10割の自己負担を市が1回につき10万円補助する。補助の回数は医療保険の適用回数と同じとする。この補助事業は、経済的な理由で治療をあきらめることなく、選択肢を広げられるようにするためのもので、45回分の450万円を予算計上している。

学校再編

委託料：2,200万円

問 学校再編事業の進め方について伺う。

答 令和6年度も学校再編検討委員会を白須賀地区と北部地区でそれぞれ4回程度開催し、12月に各地区の学校再編基本計画を策定する予定である。子育て世代の方々に学校再編方針についてアンケートを実施し、検討のための資料としたい。基本計画案の段階で、地域住民や子育て世代の方々のほか、園や小学校でも意見を伺って行く予定である。

不登校

報酬：405万円

問 不登校児童生徒適応教室の指導員を1名増員する理由を伺う。

答 昨年度よりも不登校児童生徒適応指導教室を利用するこどもが増えている。通級する子どもたちの安心・安全を確保しつつ、学習支援を中心とする特性に応じた支援を充実させるため、指導員を増員した。

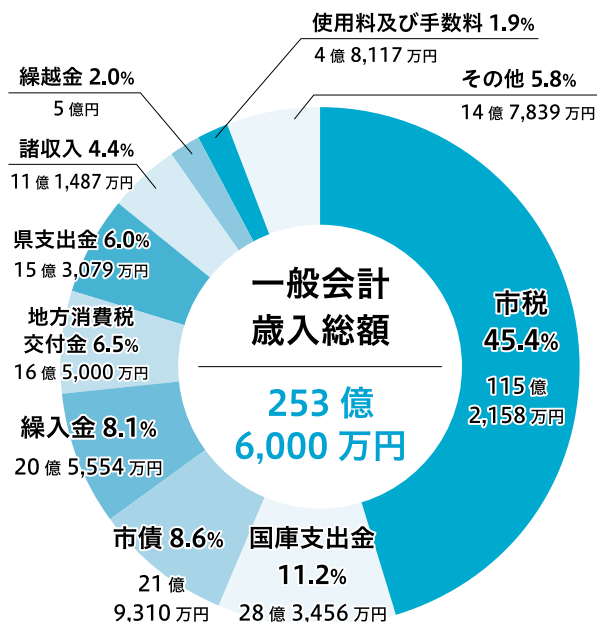
ふるさと納税

1億1,285万円

問 ふるさと納税の増額に向けた返礼品の調査研究状況を伺う。

答 令和5年度は1月末時点で104品の新規返礼品を出品した。現在も、地場産品や船の停泊券、キャンプ場利用券など寄附件数が増加傾向にある『体験・宿泊型』の返礼品の出品に向けて事業者と調整している。今後も寄附意欲が高まる返礼品を一品でも多く出品できるよう取り組む。

◆歳入



不動産売払収入

市有土地売払収入：3億6,781万円

問 積算根拠を伺う。

答 売り払い予定地4か所それぞれの平方メートルあたり単価に面積を掛け合わせたものである。

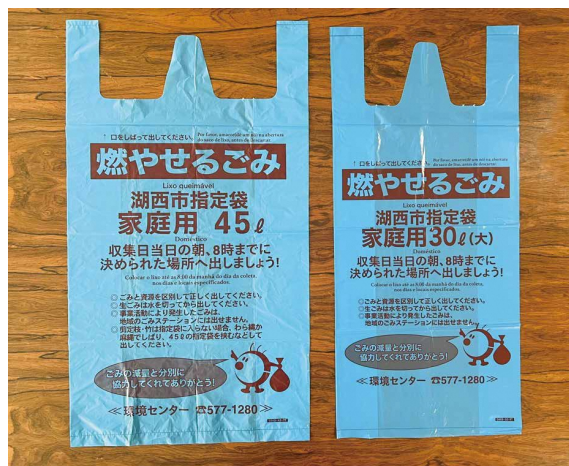
場所	面積 (平方メートル)	価格 (平方メートルあたり)
旧表鷺津公会堂跡地	約450	約4万7,000円
旧鷺津保育園跡地	約4,500	約6万8,000円
笠子住宅跡地	約2,800	約5,100円
豊田会館跡地	約1,000	約2万6,000円

ごみ回収

廃棄物手数料(ごみ袋)：1億2,335万円

問 廃棄物手数料を前年度より約2倍増額と見込んだ根拠を伺う。

答 令和6年度から新たに45リットルの燃やせるごみ袋を1パック(10枚入り)225円で販売する。令和6年度の販売収入は、45リットルのごみ袋で7,470万円と試算している。これまでの収入に追加となるため、増額する。



一般会計予算の討論

●反対

- 企業を優先し市民を置き去りにしている。市民の暮らしや営業、福祉を守ることが最優先されるべきである。【荻野利明】
- 学校再編は十分な話し合いがなく、住民が納得していない。また、1年遅れても問題がない。十分に話し合い、方向性に納得できた状態のもとで計画は作るものである。【三上 元】

議会も
注視します！

○賛成

- 財政の健全化を図ろうとする姿勢が見え、出産・子育ての環境づくりや産業振興、施設更新の予算も盛り込まれている。効率的で安定した市政運営を期待する。【菅沼 淳】
- 市民ニーズの多様化や公共施設再配置計画の進捗などが図られる中、財源確保に向けた新たな取組や改善などを確認できた。当局は事務事業評価の成果を上げ、議会との情報共有をより一層図ることを期待する。【神谷里枝】
- 学校統廃合は、分断が生じないように丁寧に意見を聞き、市民が納得したうえで進めていただきたい。新庁舎建設事業に関し、液状化が予想される土地を候補地とする場合は、問題ないという丁寧な説明をお願いする。【山本晃子】

【一般会計予算に対する附帯決議】

本会計予算は、将来にわたって持続可能な発展を目指し、真に必要な事業を着実に推進していくものであるため可決されたが、住民の意見を十分に確認しながら業務を遂行することを強く要望する。

第1回・第2回臨時会、3月定例会ではこんなことが決まりました

第1回臨時会

— 会 期 —
1月19日

補正予算…………… 2件
契約案件…………… 3件
合計 5件

3月 定例会

— 会 期 —
2月16日
～
3月21日

人事案件…………… 15件
条例の廃止…………… 1件
条例の一部改正…………… 10件
補正予算…………… 5件
令和6年度予算…………… 7件
契約案件…………… 3件
その他…………… 1件
合計 42件

次のページで
この中から
2つの質問を
紹介します!!

第2回臨時会

— 会 期 —
4月11日

条例の専決処分…………… 3件
契約案件…………… 1件
合計 4件

人事案件

教育長

任期満了となる渡辺宜宏^{わたなべのぶひろ}氏の後任として、松山 淳^{まつやまじゅん}氏(鷺津)を選任することに同意した。

農業委員会

次の14名を任命することに同意した。

石田勝典^{いしだかつのり}氏(太田)、内山勝洋^{うちやまかつひろ}氏(吉美)、荻野範博^{おぎののりひろ}氏(新居町浜名)、尾崎順彦^{おざきよしひこ}氏(白須賀)、
小原正通^{おはらまさみち}氏(新居町中之郷)、河邊勝彦^{かわべかつひこ}氏(新所原東)、菅沼純一^{すがぬまじゅんいち}氏(新所)、鈴木真聡^{すずき まさとし}氏(古見)
深田征宏^{ふかだゆきひろ}氏(白須賀)、松井栄二^{まついえいじ}氏(入出)、三浦克明^{みうらかつあき}氏(利木)、森 浩司^{もり こうじ}氏(白須賀)
山本佐代子^{やまもとさよこ}氏(入出)、山本敬博^{やまもとたかひろ}氏(大知波)

湖西市営火葬場条例を 廃止する条例制定

問 湖西市営火葬場が業務終了に至った経緯を伺う。

答 入出の市営火葬場は、昭和43年の建設で施設の老朽化や耐震性に課題がある。また、平成22年の合併で人口規模に対して市内2か所の火葬施設は過剰と判断し、統合の方針を決定した。しかし、新居斎場やすらぎ苑は、統合による利用増に対応するための整備が必要であったため、当面の間は市営火葬場も使用し、令和5年度までに統合する計画とした。これまでに、新居斎場やすらぎ苑の式場や火葬炉の増設、周辺の混雑を解消する目的の進入道路整備に着手するなど、一定の対策実施や地元自治会などとの調整を進め、令和6年3月31日で業務を終了する。

令和5年度湖西市 一般会計補正予算(第13号)

●放課後児童健全育成事業

児童福祉総務費 465万円

問 放課後児童クラブにおける障害児受け入れの基準と支援員に必要な資格を伺う。

答 厚生労働省の指針で、障害児の受け入れは、適切な配慮および環境整備を行い、可能な限り受け入れに努めるものとされている。また、支援員に特別な資格は必要とされていないが、支援員認定資格研修で障害児への理解や育成支援の基礎的な事項を学んでおり、資質向上実地研修において、障害児対応のための専門的知識や技術等の習得に努めている。

賛否が分かれた議案一覧(3月定例会)

議案番号・議案名	結果	相 曽 桃 子	山 本 晃 子	寺 田 悟	山 口 裕 教	柴 田 一 雄	加 藤 治 司	滝 本 幸 夫	三 上 元	福 永 桂 子	菅 沼 淳	土 屋 和 幸	楠 浩 幸	佐 原 佳 美	竹 内 祐 子	荻 野 利 明	馬 場 衛	神 谷 里 枝	二 橋 益 良
議案第37号 令和6年度湖西市一般会計 予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	●	-	○	○
議案第48号 令和6年度湖西市一般会計 予算に対する附帯決議	可決	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案第38号 令和6年度湖西市国民健康 保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	-	○	○

※「○」は賛成、「●」は反対。 ※議長(馬場衛)は採決に加わらない。

そこが聞きたい!!

一般質問

一般質問は、議案と関係なく市の行政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針について所信をただし、あるいは報告・説明を求めるもので、定例会に限って行われます。

今回の定例会では、15人の議員が一般質問を行いました。



湖西市議会公式サイト

▶▶▶ ウェブサイトで本会議・議員ごとの映像を見ることができます。

湖西市議会 再生リスト
令和6年3月定例会

<https://www.city.kosai.shizuoka.jp/gikai/index.html>



湖西市議会

▶ 本会議インターネット放送

▶ 本会議の放送はこちらから(YouTubeへ)



相曾 桃子 議員



市立湖西病院の運営について

背景

湖西市子ども・子育て支援事業に関するアンケート調査報告書(H31.3)からも「できれば病児、病後児保育施設等を利用したい」と回答した方は、就学前児童では39.1%、小学生では12.8%だった。病児保育も利益が多くでる事業ではない。病院の新築移転の際に、設置できるよう市立湖西病院と市役所とぜひ検討してほしい。

問

病児保育を併設することの検討はされているのか。

答

病児保育については、12月定例会において「湖西市こども計画」の策定に向けて実施するニーズ調査結果を分析したうえで検討する、とお答えした。湖西病院への併設についても、ニーズを踏まえながら、選択肢の一つとして湖西病院とともに検討を進めていく。

災害に強い街づくりに向けて

背景

能登半島地震を機に、今一度「自助」「共助」「公助」の観点から、減災・防災対策への再認識や改善を図るため。

問

感震ブレーカー補助制度設置について、すでに県内13市町が大規模地震発生時の電気火災の発生抑制に向け、支援を行っている。湖西市も導入支援のための補助金制度を設けていただきたいが、支援実施についての考えは。

答

地震による火災の多くは電気が原因と言われており、その対策として感震ブレーカーは有効な手段であると考えている。また、来年度から県においても住宅などへの設置を促進するため、地震・津波対策等減災交付金メニューに追加する方針である。県や既に導入している他市町の事例を参考に補助制度について研究していく。

その他の質問…施政方針について



神谷 里枝 議員



東海・南海トラフ等大規模地震発生時への備えについて

背景 湖西市では最大震度7の東海・南海トラフ地震がいつ発生してもおかしくない状況である。能登半島地震では道路が分断され救助隊や救援物資などが目的地に着くまでに苦労した事やトイレ問題など命は助かったが、自身の命を繋いで行く環境づくりについて確認したい。

問 震災後、自宅など指定避難所以外で生活する人は多いと思われるが、そのような方へ物資をどのように行き渡らせるか。

答 大規模災害では道路通行不能の可能性があるので、各指定避難所への緊急輸送路から道路啓開を行い、各指定避難所に支援物資を配布する。自分で動ける在宅や車中避難者などには避難所まで取りに来てもらい、高齢者や体の不自由な方たちには、避難所運営組織に対応をお願いする。在宅、車中避難者などへの物資配布方法は、各避難運営連絡会と協議し物資の配布方法の検討やマニュアルへの記載を進める。



山口 裕教 議員



モビリティ政策について

背景 湖西市は市民の交通ニーズに応えるため「湖西市地域公共交通計画」を策定している。コーちゃんバスやデマンドタクシーを含む社会実装に注力しているが、人口減・高齢化進行と公共施設建替で財政悪化が懸念される中で持続可能な公共交通の再評価が重要となっている。

問 持続可能な公共交通の観点から、自動運転やライドシェアの導入に関して湖西市がどのような考えを持っているか。

答 持続可能な公共交通の手段として解禁が議論されている「ライドシェア」は、限定的であった「自家用車有償運送制度」が拡充されるなど有効な施策と認識している。現在、浜松市、磐田市と遠州鉄道の4者で勉強会を実施している。中長期の未来を見据え持続可能なものとなるよう、自治体ライドシェアの実装に向けて準備していく。自動運転についても将来的にはBaaS事業との統合が期待される。



楠 浩幸 議員



令和5年度重点施策「津波防災対策」について

背景 令和5年度重点施策の「津波防災対策」である、湖西市津波防災対策地域づくり推進計画(案)が出来上がり、2月にパブリックコメントが実施された。計画の中で、レベル1(7メートル)の津波は現在の防潮堤で防げるとあるが、被害想定を確認して欲しいとの市民の声がある。

問 レベル1津波(7メートル)は防潮堤をのりこえないか。今切口から流入する津波の被害想定はどうか、見解を伺う。

答 静岡県第4次地震被害想定津波シミュレーション結果により、レベル1津波は、現在の沿岸域防潮堤により津波を防ぐことができる想定である。しかし、今切口の開口部から浜名湖内へ進入する津波は防ぐことができないため、レベル1の津波は浜名湖内湖岸等において、一部浸水が想定されているが、湖岸沿いの限られた範囲に、浅い浸水深の被害想定であるため、影響は少ないと考える。



加藤 治司 議員



障害児者及び多胎児・多子世帯への支援策について

背景 昨年の6月議会一般質問で、物価高騰重点支援交付金を障害児者や多胎児・多子世帯への支援に活用する各種事業を提案したが、その際、一時的支援ではなく恒常的な制度として福祉制度の見直しを図りたいとの答弁があった。市外に自送迎で通所している障害児者家庭への燃料費支援などの結果は。

問 障害児者の通所施設が市内にないため送迎費用が負担になっている。市内に施設を増設する予定は。

答 現在、策定を進めている「第7期障害福祉計画」と「第3期障害児福祉計画」では、市内障害児者施設などの必要なサービス量を見込み「生活介護」や「放課後等デイサービス」などの拡充を目指すことを盛り込んでいる。「重度障害・医療的ケア児者の支援について考える集い」への参加などの機会にご家族などのご意見を聴きながら対応していきたい。

その他の質問…施政方針について



佐原 佳美 議員



荻野 利明 議員



公共施設トイレの洋式化について

背景 和式トイレは、高齢者や妊婦にとって負担であり転倒のリスクもある。高齢化がますます進む中、公共施設のトイレも洋式化する必要があり、整備は急務と考える。

問 現在も洋式トイレの整備は進められていると思うが、整備計画のようなものはあるのか。

答 現在、洋式トイレに特化した整備計画はないが、湖西市公共施設再配置個別計画に掲げられている施設の大規模改修や建て替えに合わせ、計画的に洋式トイレの整備を進めていく。

その他の質問…道路や河川の清掃、草刈りなどについて

ブロック塀等撤去事業の推進及び擁壁の耐震化に対する補助制度の導入について

背景 元旦に能登半島地震が発生した。過去にも震災や豪雨などによる土砂災害・擁壁崩落などで死者が出る惨事があった。市内には亀裂、斜面膨張がある危険な石垣などが多く存在している。擁壁は「湖西市ブロック塀等撤去事業補助金制度」の対象外のため、石垣などの擁壁耐震化補助金制度を導入し市民の安全を図る。

問 崖地防災対策工事助成金制度のある市もあるが、当市に石垣などの擁壁耐震化に対する補助制度導入の考えはないか。

答 擁壁は建築基準法や宅地造成等規制法などの基準に基づいて築造されているため、擁壁の所有者などが維持管理をしっかり行っていれば安全であると考え。現在のところ補助制度導入は考えていない。湖西市では「湖西市ブロック塀等撤去事業」「湖西市緊急輸送路沿道ブロック塀等安全確保事業」に県からの補助金を活用し「危険なブロック塀のない安全で美しいまちづくり」を目指している。



寺田 悟 議員



その他の質問…指定避難所の施設点検及び環境整備について、施政方針について

自治会役員・民生委員・保健推進員の業務について

背景 3月は、自治会役員、保健推進員等の役員改選の時期である。この時期になると役員のなり手不足で大変苦勞している状況である。また、内閣府アンケートで今後自治体に取り組むこととして「行政からの依頼事項の見直し」が最多の回答を得たことを受けた上での質問である。

問 市から自治会へ依頼する業務について、現状と今後見直しの予定はあるか。

答 市から自治会へ依頼している業務や委員などは37件あり、依頼はその都度、所管課からさせていただいている。見直しについては、直近では令和3年度に実態調査を行い、負担軽減について各課と調整しているが、今回は令和6年度中に実施する予定である。また、毎年各課へ依頼事項削減の呼びかけも行っている。今後もこうした取り組みを継続して実施していく。



土屋 和幸 議員



農業経営の持続と発展のために



滝本 幸夫 議員



背景 現状の農家の抱えている困りごとを解消して持続的な営農を実現していくためには、農業従事者の減少を食い止め、地域・組織ぐるみで、立案・計画を実現していく必要がある。

問 人材確保のため、農業課程に在籍している高校生との意見交換や農業実習などの活用意向は。

答 農業高校などの学生との意見交換については静岡県やJ Aとびあ浜松などと連携して検討していく。高校などの農業実習については、学校に近い地域で行うのが一般的であるため難しいと考えている。市内の養豚農家では積極的に若手の雇用を図っている。国や県の補助制度を活用できる農業者の育成に努めるとともに、これからの農業にあった農地の基盤整備を行うなど湖西市の農業が持続的に発展できる環境整備に努めていきたい。

自治会との市民協働について

背景 1月に議会報告会を開催し自治会の皆様とたくさんの意見交換をさせていただいた。参加者の皆様からは市への質問が多く、市は自治会の困りごとに向き合っているのか、自治会との市民協働をどのように行っているのか疑問を感じている。

問 市とのパイプ役をする「地域担当職員制度」というものがある。各自治会に相談や助言ができる職員を配置してはどうか。

答 ご提案の「地域担当職員制度」は先行自治体もあり、事例では地域・行政の双方に、地域課題やまちづくりの目指す方向を共有できるようになるなどのメリットがある反面、いくつかのデメリットも顕在化している。先行自治体の事例を参考に、当市に合う方法を構築できるよう、来年度以降の試行に向けて研究していく。

その他の質問…施政方針について



竹内 祐子 議員



能登半島大地震に学ぶ 地元・浜岡原子力発電所の問題

背景 原発容認派だった小泉純一郎、菅直人2人の元総理は福島原発事故を見て考えを変えた。志賀町の稲岡町長も昨年12月の当選時には「志賀原発を早く稼働させたい」と言っていたが考えを変えた。地方紙20社の世論調査でも国民の考えに変化が見える。そこで影山市長の考えにも変化があるのではないかと思い質問する。

問 フクシマ級の原発事故なら湖西市は被害を受ける地元市であるので、被害地元の中に湖西市を含めてもらうよう国や県に働き掛ける考えがあるか。

答 原発再稼働については、国のエネルギー基本計画に「再稼働の際、国も前面に立ち、立地自治体等関係者の理解と協力を得るよう取り組む」と示されている。まずは、原子力規制委員会による施設整備などの安全性の審査がなされた上で、地元の範囲をどうするかは、国が判断するべきものと考えている。



三上 元 議員



山本 晃子 議員



中学校の歴史教科書の採択について

背景 英国の教育改革の結果により、愛国心を育む教育、自虐史観教育からの脱却が、子ども達の人生に大きな影響をもたらすことがわかっている。その事から湖西市の子ども達にとって、どの歴史教科書が選択されるかという問題は、非常に重要である。

問 歴史教科書を採択するにあたり、自虐史観教育からの脱却について、また子ども達が自己肯定感を高められるという観点から考えているか。

答 採択対象の全ての教科書は、文部科学大臣の検定を経た物であり、それぞれに教育基本法、学習指導要領の趣旨に基づいたものであるという前提で採択を行っている。中学校の社会科の学習指導要領には、目標として、歴史に見られる課題を把握し、複数の立場や意見を踏まえて公正に選択、判断する力、思考力、説明力、それらを元に議論する力を養うとされている。このような観点から採択に至っている。

その他の質問…令和5年9月に一般質問をした損傷が見られる太陽光設備の改善について、小中学校へ配架される図書について

湖西市地域防災計画に基づく行政と自主防災会のあり方について

背景 能登半島地震の悲惨な状況を目のあたりにし、湖西市においても予測される南海トラフ地震の備えとして、行政と自主防災会の連携と自助行動の啓発が重要課題である。

問 実際には公助の範囲は限られるが、地域では即座に自助・共助の原則から自主防災会に頼ることになるがどうか。

答 自主防災会には、自助・共助により命を守る行動をとれるよう訓練を行っていただくとともに、各家庭で避難場所・避難経路の確認ができるよう訓練の参加の呼びかけなど、ご協力いただいている。また、実際に被害が発生した際には、地域における避難誘導や救助救出などの初期活動もお願いしている。



二橋 益良 議員



湖西市におけるジェンダーギャップ(男女格差)解消について

背景 男女共同参画の推進は、市の発展、経済成長、そして市民一人ひとりの豊かな生活につながっている。女性の参画推進、男性の育休取得促進、男女双方の視点を取り入れた防災体制など、男女平等の観点で意識改革が求められ、ジェンダーに基づく市の新たな施策や改善策が必要である。

問 男女格差の解消に取り組み、多様性を受け入れる社会の実現に向けて、湖西市はどうアプローチしていくか。

答 一朝一夕で達成できるものではないため、粘り強く広報・啓発や講座の機会を活かしたいと考えている。また、市職員一人ひとりが、男女共同参画の視点をもって部局横断的に幅広く施策を実現できるよう努めていく。外部委員構成の男女共同参画審議会の指摘事項については、各課への個別フィードバックを充実させることや、男女共同参画に関する職員研修を継続することで改善していく。



福永 桂子 議員



行政視察を行いました

● 建設環境委員会

と き	令和 6 年 1 月 29 日
視察先	千葉県船橋市
内 容	消化ガスを燃料とした発電事業について



船橋市では、高瀬下水処理場にて下水汚泥から生まれた消化ガスを活用する消化ガス発電事業が行われています。消化ガス発電をすることで、汚泥は15%削減、汚泥処分費6千万円の削減、CO2削減量約1900 t (令和4年度実績)があり、地球温暖化対策に貢献しています。

湖西市においても、令和5年9月定例会にて「バイオガス発電等再生可能エネルギー可能性調査」に向けた補正予算が可決され、令和6年度にかけて調査・研究が進みます。建設環境委員会としても、湖西市の強みを見出していきます。

● 広報特別委員会

と き	令和 6 年 2 月 6 日
視察先	奈良県王寺町議会
内 容	議会だよりについて



議会活動について一人でも多くの市民の皆様理解いただくために、議会だより（ぎかいのひろば）の編集と議会活動全般にわたる広報のあり方について調査研究をしています。

今回、令和5年8月18日発行号から、議会だよりをリニューアルした王寺町議会へ視察に行きました。「あなたと議会をつなぐガイドブック」をコンセプトに多くの町民に親しまれる広報誌に至るまでを学びました。視察を得て学んだ情報をもとに、より多くの市民の皆様へ届く議会広報を目指します。

議会報告会を開催しました

令和6年1月に4年ぶりの対面による議会報告会を開催しました。議会の活動報告の後、地域の課題について意見交換を行いました。

〈参加者の状況〉

9 会場で開催



開催日	会場	参加人数
1月15日 (月)	新所むつみ荘	14人
	鷺津コミュニティ防災センター	9人
	源太山公民館	19人
1月17日 (水)	西部地域センター	11人
	南部構造改善センター	17人
	三ツ谷公民館	15人
1月19日 (金)	北部多目的センター	15人
	入出集落センター	25人
	古見公会堂	7人
合 計		132人

報告内容

- 市議会の概要
- 議会の事業評価(R5 試行実施)

当日の報告内容、意見交換の内容については、実施報告書をご覧ください。
市議会のウェブサイトまたは議会事務局で
ご覧いただけます。



意見交換

- 地域の課題等について

防災対策、自治会役員のなり手不足、学校再編、公共交通など、様々な分野で多くの意見をいただきました。

皆様からいただいた貴重なご意見は、課題を整理し、今後の市議会の改善や政策提言など、(市民の皆様のご意向を)議会活動に反映していきます。

アンケート記載のご意見(議会報告会に対して)

- 土日の昼間に開催してはどうか。
- 深掘りをした話し合いにはなっていなかった。
- テーマを絞って意見交換をしたほうがよい。
- 質問に対して明確な答えが少なくやや消化不良であった。
- 身近に意見を言える場があってよかった。
- もっと意見交換の場を増やして欲しい。

いただいたご意見を参考にし、令和6年度の開催に向けてより有意義な報告会(意見交換会)となるよう取り組んでいきます。

新居高校生との意見交換会を開催しました

若者の議会活動に対する認知度の向上を図ることや若者がまちづくりを考えるきっかけづくりとするため、市議会では例年、高校生との意見交換会を開催しています。

今回は、令和4年度に開催した高校生議会に参加した新居高校の生徒と意見交換を行いました。

〈開催日〉

令和6年1月25日(木)、26日(金)

〈参加者〉

選択授業政治経済演習受講生徒 6名

広聴特別委員会委員 6名

高校生議会の振り返り

- 国の政策などは新聞などを通して知っていたが、市が何をやっているのかは全然知らなかった。高校生議会を通して市の情報を見ようとする意識が変化した。
- 国際情勢に関することにも興味を持つようになり、新聞やインターネットなどで色々調べようになった。
- 高校生議会を経て市議会議員の活動を知ったが、それまで他人事で議会が生活につながっていることは知らなかった。

なぜ政治に関心がないのか

- 普段、直接的な関わりがないから。生活していて「政治」の実感がないから。
- 意見を言えば変わる！ということを知らないから。

若者が政治に関心を持つためには

- 高校生議会など政治と関わる行事などに参加することも必要。
- 議員が若者のいる場所（駅、映画館、カラオケなど）に出かけて意見を聴く。
- SNSを活用したPRをする。
- イベント等で市議会のことをもっとPRする。

高校生との意見交換会を通して、改めて市議会の広報、広聴の重要性を認識しました。今後も高校生との意見交換など、少しでも市議会に関心を持ってもらう、議員を身近に感じてもらえるような活動を行ってまいります。



これからの議会を考える ～議員定数となり手不足～

湖西市議会議員のこと、知っていますか？

議員の構成

市役所はみなさんが快適に暮らせるよう、地域の課題を解決し、市民の生活を支えるために幅広い仕事をしています。

その仕事を進めるにあたり、市民の代表として重要な意思を決定するのが市議会です！

任期は4年
R5.4.30～R9.4.29

市民約6万人の代表 **18人**の議員が活動しています。

性別内訳

女性
6人

男性
12人

R5選挙で
女性議員が
2名増えました！

市議会議員の女性の割合

- 湖西市 33.3% (県内第2位)
- 静岡県 20.0% (R6.1.31現在)
- 全国 19.7%
(全国市議会議長会調べによる：R5.7集計)

平均年齢は
66.3歳
(R6.4.1現在)

年代別内訳

70代
9人

30代 1人

40代 1人

50代 1人

60代
6人

当選期数の内訳

1期
4人

2期
4人

3期 3人

4期
2人

5期
3人

6期 1人

9期 1人

議員のキャリアの
バランスがとれています

※期数…当選回数のこと。1期4年。

- 全国の市議会議員平均年齢 58.8歳
(全国市議会議長会調べによる：R5.7集計)

議会の詳細はこちら

議会だより
No.204



湖西市議会
公式サイト



あの質問、 どうなったの？

過去の定例会で行われた一般質問が、その後
どう取り組まれたのかを追跡します。

問

議会だより No.202 掲載(令和5年1月31日発行)
**補聴器購入に助成制度を創設する
考えは。**

答

聴覚障害による障害者手帳保有者には、1割負担で補聴器を購入できる支援を実施している。また、障害者手帳の交付対象とはならない中等度以下の方に対しては、認知機能の低下や生活習慣病との関連性などについての知見に関する国などの動向を注視するとともに、まずは、難聴者の実態把握の調査を行いながら、他市の状況なども踏まえ研究していきたい。

追跡してみると

令和6年度から聴力機能の低下により日常生活に支障がある65歳以上の高齢者に補聴器の装用を促進し、社会参加や地域交流の促進を図り、認知症およびフレイルを予防するため、補聴器の購入に要する費用の一部助成を開始しました。

詳しくは
こちらから



フレイル：要介護状態に近づいた状態

市議会からのお知らせ

「ぎかいのひろば」を スマホでも！

マチイロ を使えば、

「ぎかいのひろば」をスマートフォンで
読むことができます。
(※別途通信料がかかります。)

利用
方法

- ① 右のコードからアクセス
- ② 「マチイロ」をダウンロード
- ③ 個人設定→お住いの地域を「湖西市」に設定



編集：広報特別委員会(◎は委員長、○は副委員長)

◎加藤 治司 ○相曾 桃子 山本 晃子
寺田 悟 山口 裕教 滝本 幸夫

6月定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
5/26	27	28	29	30	31	6/1
2	3	4 10:00～ 本会議第1日	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14 10:00～ 本会議第2日 (一般質問)	15
16	17 10:00～ 本会議第3日 (一般質問)	18 10:00～ 本会議第4日 (一般質問)	19 10:00～ 本会議第5日	20 10:00～ 総務経済 委員会	21 10:00～ 福祉教育 委員会	22
23	24 10:00～ 建設環境 委員会	25	26 10:00～ 本会議第6日	27	28	29
30	1	2	3	4	5	6

予定が変わることもありますので、最新の情報はウェブサイトでご確認ください。

ぎかいのひろば No. 208
令和6年5月15日発行

次回は
令和6年7月31日 発行予定です

発行／湖西市議会
〒431-0492 静岡県湖西市吉美3268番地
TEL.053-576-4791 / FAX.053-576-0331
<https://www.city.kosai.shizuoka.jp/gikai/index.html>

湖西市議会
公式サイトも
ご覧ください

